

平成 29 年度甲州市男女共同参画推進委員会活動報告

	日付	内 容
平成 29 年	4月13日	第1回推進委員会
	4月27日	『第2次甲州フルーティー夢プラン』市長への報告
	5月18日	第2回推進委員会
	6月13日	6月推進月間啓発活動（塩山駅）
	6月15日	6月推進月間啓発活動（フーズマーケットおかじま）
	6月17日	6月推進月間啓発活動（いちやまマート塩山店）
	6月18日	やまなし男と女とのフォーラム参加
	6月29日	事業所訪問（赤尾保育園、塩山市民病院、山梨中央銀行塩山支店）
	7月10日	学習会（樋口一葉の文学碑について）講師：文化財指導監 小野正文 氏
	7月10日	第3回推進委員会
	8月3日	市長と語る会
	8月21日	第4回推進委員会
	8月26日	男女共同参画推進フォーラム参加（又エック）
	9月10日	ぴゅあ総合フェスタ参加（パネル展示）
	9月11日	第5回推進委員会
	10月16日	第6回推進委員会
	10月29日	およっちょい祭り（意識調査の実施）
	10月31日	文京区研修（樋口一葉終焉の地散策/文京区男女平等参画の取組について） 講師：ダイバーシティ推進担当課長
11月8日	子どもフェスタ（おもちゃ・絵本交換会）	
11月20日	第7回推進委員会	
12月2日	男性料理教室（麵's（メンズ）が作るミートソーススパゲッティ）	
12月18日	第8回推進委員会	
平成 30 年	1月29日	第9回推進委員会
	2月3日	第11回男女で環になり笑顔のフォーラム2018 ～樋口一葉から学ぶ男女共同参画～ 朗読会 『一葉日記』朗読：奥山眞佐子 氏 シンポジウム 『樋口一葉にみる男女共同参画』 コーディネーター：山内幸雄 氏 パネリスト：奥山眞佐子 氏、古守やす子 氏 田辺 篤 市長、佐藤多賀子 委員長、瀧澤康雄 副委員長
	2月15日	第10回推進委員会
	3月13日	第11回推進委員会

活動の様子

＊啓発物品配布（塩山駅、いちやまマート塩山店、フーズマーケットおかしま甲州店）
市民の皆さんに男女共同参画社会について理解を深めていただけるよう、オリジナルボールペンとチラシを配布。



＊市役所ロビーでのパネル展示／CATV を利用した啓発
市民への啓発活動とし、男女共同参画に関するパネルを展示。



＊広報こうしゅうを利用した周知活動（別紙）

第2次甲州フルーティー夢プラン（概要版）を全戸配布するとともに、甲州市の男女共同参画について、市の現状や目指すべきあり方について、市内で活躍する3人の女性と推進委員代表者4名による対談の内容を掲載。更なる女性の社会参加や働き方の見直しのために何が 필요한のか、男女共同参画の視点からインタビューを行った。



6月の推進月間に合わせて、職場における男女共同参画の推進を図るため、市内の事業所を訪問し、経営者やそこで働く方々との意見交換を行っています。（平成24年度～）

今年度は、赤尾保育園と甲州市民病院、山梨中央銀行塩山支店を訪問し、事業所で行っている働きやすい環境づくりについてお話を伺い、およっちょい祭りやフォーラムなど、多くの市民の皆さんに見てもらえるようパネルを作成。（6月29日）【職場部会】



赤尾保育園



塩山市民病院



山梨中央銀行塩山支店

6月推進月間啓発活動

事業所訪問

市長と語る会

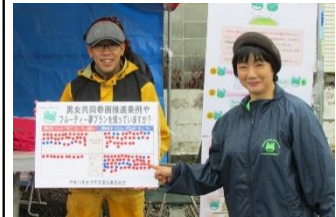
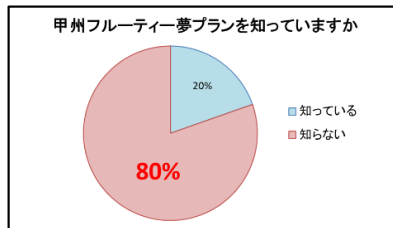
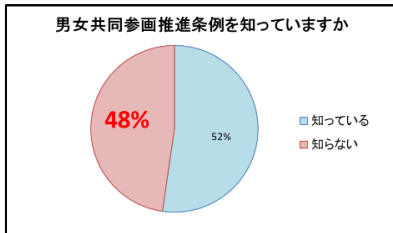
男女共同参画社会実現に向けた活動について、市長と意見交換を行いました。(8月3日)



市民への意識調査の実施

〇およっちょい祭りでの意識調査の実施

市民への啓発活動として、およっちょい祭りでおよっちょい祭りでの男女共同参画に関する簡単なアンケートを実施
平成29年度は、悪天候のため、「男女共同参画推進条例を知っていますか」「甲州フルーティー夢プランを知っていますか」の2項目について調査。(10月29日)【家庭部会】



子どもフェスタ参画

地域の子育てを応援するイベントとして開催される甲州子どもフェスタに、毎年実行委員として参画。参加する若いお母さんたちへの啓発の場として、男女共同参画に関するパネルを展示。(11月8日)【地域部会】



男性の料理教室

男性の家事参画のきっかけづくりとして開催。健康増進課と食生活改善推進員の協力により、管理栄養士による食を通じた健康づくりに関するミニ講座や、食生活改善推進員から料理のコツを教えてもらい、料理の楽しさや食事の大切さを知ってもらう。(12月2日)【家庭部会】



広報掲載

「男女で環になり笑顔の甲州市」をタイトルとして、男女共同参画推進委員の活動報告や、男女共同参画について理解を深めるための情報提供のため、毎月の広報こうしゅうへの掲載を行う。(毎月)

両親が甲州市出身ということから甲州市ゆかりの人物として身近な存在である樋口一葉。明治という時代的背景を生きた樋口一葉の両親や一葉を取り巻く人々、女流職業作家として今にも名を残す一葉自身の生きざまを知るとともに、男女共同参画の視点から考えることで、地域の歴史文化とともに、男女共同参画の普及啓発を目的にテーマを設定。

***推進委員会の研修の開催**

推進委員自らが樋口一葉や両親、取り巻く人々を知るための研修として、『樋口一葉絵物語』により一葉の生涯を知るとともに、慈雲寺の一葉文学碑の学習会や一葉の終焉の地である文京区での研修を行う。

- ◇学習会「慈雲寺の一葉文学碑について」 講師：小野正文（文化財指導監）7/10
- ◇研修会 文京区一葉終焉の地散策、文京区の男女共同参画の取組について 10/31
- ◇「一葉文学の世界」（生涯学習課市民教養講、文化財課歴史的風致散策）への参加



***フォーラムの開催（2月3日）**

第一部：奥山眞佐子さん（女優）による『一葉日記』の朗読

樋口一葉の両親や樋口一葉の魅力に触れ、身近に感じてもらう。

第二部：シンポジウム「樋口一葉にみる男女共同参画社会」

明治という時代的背景のなかで、一葉の両親をはじめ一葉を取り巻く人々や一葉自身の生き方を男女共同参画の視点で考えることで、一葉の生きざまから男女共同参画について気づいてもらうことを目的。

その他：推進委員会活動報告のパネル展示

男女共同参画川柳・写真応募作品の展示

樋口一葉絵物語画30点の展示



奥山眞佐子さん朗読



委員会活動のパネル展示



会場の様子



シンポジウムの様子



***関係課との連携**

生涯学習課や文化財課と連携した推進が可能となる。

→ 庁内の男女共同参画推進への意識が高まるとともに、幅広く様々な分野の人々に男女共同参画の啓発を行うことが可能となる。